

③みんなが快適に過ごせる避難所を考えてみよう！

避難所にはいろんな立場、状況の人があります。

みんなが安心して快適に過ごせる避難所運営について考えてみましょう。



避難所の運営

問題点：避難所運営の責任者に女性が少ないとあって、女性の意見が反映されにくい状況があった



解決策：女性の意見を取り入れるために、避難所の運営に女性も積極的に参画する

- ☞ 避難所運営委員会の構成員を選出する際は、**女性が3割以上**となるようにする
- ☞ 避難所運営委員の中から**会長・副会長**を選出する際、
いずれかが女性となるようにする
- ☞ 避難所での生活ルールを作る際は、男女の意見を反映させる



役割分担の見直し

問題点：男性は避難所運営の責任者やがれき処理、女性は炊き出しや子ども・高齢者の世話など、性別によって役割分担の偏りがあった



解決策：年齢や性別で役割分担を決めるのではなく、子どもから高齢者まで、より多くの人が運営に参加できるようにする

- ☞ 性別によらず、本人の希望を聞き役割分担する
- ☞ 特定の人に負担がかからないように、適宜交代する



避難所の環境整備

問題点：間仕切りや男女別の更衣室、女性専用の洗濯物干場がないなど、プライバシーが確保されていなかった



解決策：家族の形態によって世帯ごとのエリアを設ける、各スペースを男女別に分けるなど、プライバシーを確保する

- ☞ 高齢者、障がいのある人、妊娠婦、乳幼児のいる世帯、病気を抱えている人、ひとり暮らしの女性など状況に応じて、プライバシーの十分確保された間仕切りにより、世帯ごとのエリアを設ける
- ☞ トイレ、洗濯物干し場、更衣室、休養スペース、お風呂を男女別に設ける、だれでも使えるトイレや個人で使える更衣室を設ける



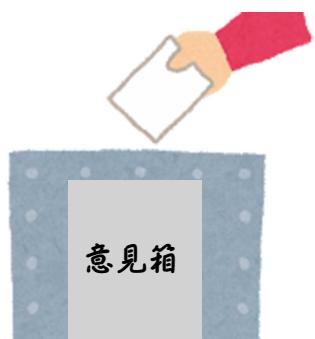
物資の供給

問題点：物資はあるが、配布している担当者が異性であり受け取りにくい、周りの目が気になり必要な物資の要望を言いにくいといった状況があった



解決策：同性の担当者が物資を配布する、必要な物資を要望しやすい環境を整備する

- ☞ 女性用品を配布する際は、女性が配布を担当する
- ☞ 女性トイレや女性専用スペースに、女性用品を常備する
- ☞ 男性の物資ニーズや受け取りやすい配布方法に配慮する
- ☞ 男女の多様な物資ニーズを把握するために、意見箱を設置する



意見箱

配慮が必要な人へ

- ・妊婦や乳幼児のいる家庭、障がいのある人、高齢者などの要配慮者に対して、水や食料などの支給方法に配慮する
- ・乳幼児のいる家庭に配慮し、授乳室をつくる
- ・個室があれば、妊婦や乳幼児のいる家庭、介護や看護が必要な人、障がいのある人の家庭などに振り分ける
- ・視覚や聴覚に障がいのある人への情報の伝え方を配慮する
- ・外国人に対して、「かんたんな日本語」を使って情報を伝える
- ・宗教上の理由に関係なく食べられる食料を調達する
- ・性的少数者に配慮し、だれでも使えるトイレや個人で使える更衣室を設ける



人とのつながり



日ごろから…

- ・高齢者のみの世帯や単身世帯に声かけを行うなど、日ごろから地域とのつながりをもつ
- ・日本に住み慣れていない外国人に対して、災害発生時に開設される避難所の存在や、救援物資が配布される仕組みについて知つてもらう

避難所では…

- ・心のリフレッシュやストレス解消のため、だれでも利用できるおしゃべりスペースを設ける
- ・孤立している人がいたら、声かけをする
(本人が話したくない場合もあるので、無理強いしない)

女性や子どもの安全の確保

問題点：女性や子どもが性暴力の被害にあった



解決策：女性や子どもが被害にあわないための呼びかけや環境の整備、被害にあつた場合の相談支援体制の整備を行う

- ☞夜間行動する際は、防犯ブザーを持ち、複数人で行動するよう呼びかける
- ☞トイレ、更衣室は昼夜問わず安心して利用できる場所を選び、照明をつけるなど、安全に配慮する
- ☞女性専用スペースや女性用トイレに相談窓口案内カードを設置し、相談先の周知を行う
- ☞男女ペア、女性警察官などによる巡回を行う



相談窓口

●女性のさまざまな悩み、配偶者からの暴力に関する相談

・玉野市男女共同参画相談支援センター

☎0863-33-7867 (月～金 (祝日・年末年始除く) 8時半～16時)

・岡山県女性相談所

☎086-235-6060 (月～金 9時～16時半)

DV夜間電話相談 ☎086-235-6101 (月～金 16時半～20時)

・岡山県男女共同参画推進センター（ウィズセンター）

☎086-235-3310 (火～土 9時半～16時半)

・DV休日電話相談

☎086-441-1899 (日・祝・年末年始 9時半～16時半)

●性犯罪被害等に関する相談

・性暴力被害者支援センター「おかやま心」（性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター）☎086-206-7511 (月～土 10時～16時)

・警察庁性犯罪被害相談電話 全国共通電話 #8103

●男性相談員による男性のための電話相談

・岡山県男女共同参画推進センター（ウィズセンター）

☎086-221-1270 (毎月第2金曜日 17時～20時)